



東京日野プロバスクラブ
創立平成22年9月16日

プロバスだより

2012～2013年度 会長・菊池昭雄 幹事・奥 修平
2013(平成25)年3月21日(木)・第28回例会 第2巻第09号(通算29号)

< 菊池昭雄会長テーマ >

自立の精神で、独自の奉仕活動を創造し取り組む
クラブ運営には、相互の理解を深め、協調を旨とする
例会は全会員が集う親睦の広場、参加の喜びを持ち、気楽に楽しく
他クラブとの交流で視野を広め、深化し続けるクラブを目指す

理事会報告

日 時 平成25年3月14日(木) 14時～16時
場 所 日野市民会館・3階第1会議室

< 第28回例会 >

開 会 例会委員会 中村代志子委員長



日 時 :平成25年3月21日(木)
12:30～13:30
会 場 :高幡不動尊 客殿2階

【出席報告】

会員総数 35名
本日の出席者 26名
出席率 74%

【資料確認】

会長挨拶

菊池 昭雄会長



先月の例会で開花の予想をインターネットで調べて申し上げ、3月25日開花、4月1日満開と申し上げましたが、暖かい日が続き1週間くらい早まったようです。先日、気象庁の見学をして参りました。コンピューターの発達で細かい分析は出来るけど、最後の最後はやはり人の判断となるようです。

理事会で二つのことが決議されました。又、クラブ主催奉仕事業について今日は意見交換をします。

一つは同好会のあり方についての見直しです。次年度後藤会長と2回程懇談した中で、次年度後藤会長よりご意見を頂き、理事会承認を頂きました。

二つ目は、八王子PCが呼称しています「ハッピーコイン」について、クラブでも議論してきましたが、理事会で承認をいただき、今日から実施することになりました。クラブの名称は「にこにこワンコイン」となりました。今日は理事全員が模範として行いました。皆様には来月からご協力いただきたいと思います。

クラブ主催事業は会長テーマの中にもあります通りで、プロバスクラブの目的は「親睦、奉仕、交流」ではないかと思ひます。特に「親睦、奉仕」はクラブ運営の両輪

ないかと思っています。今日は司会は奥幹事、事業説明を小西情報委員長にお願いして、皆さんが日頃考えていることについて関連なご意見を頂きたいと思ひます。フリーディスカッションの場にしたいと思ひています。

「にこにこワンコイン」 中村代志子例会委員長

菊池会長 昨年の7月から会長を仰せつかり、会員の皆際のご支援のもとに努めて参りました。今年度も余すところ3カ月余となりましたのでどうぞよろしくお願ひいたします。

澤田副会長 「早咲きの桜に染まって、我が家もピンク一色」我が家にとって、3月4月はまさにハッピーの連続です。4人の孫たちが、それぞれに成長する姿が見られ、嬉しい限り。中学2年の孫娘は英検3級に合格。2番目は男の子で6年生、4月からは新中学生になる。3番目は女の子で、先日保育園を卒業し、4月からは小学生。4番目も女の子で、これまでの0～2才時の保育園を卒業、希望していた一番近くの園には入れることが決まり、まさにハッピーです。

奥 幹事 3月10日、冬枯れ状態だった我が家の庭の一鉢に数十本の岩チドリの小さな新芽をみつけました。我が家の庭の春一番です。これから5月の花時迄が楽しみです。!

矢野副幹事 3月19日なのに夏日のゴルフコンペ。プロバス同好会大盛会でにこにこ。

小西会員 明日、10数年8人家族で暮らしていたけど、仕事で息子家族は茨城に引っ越しする。やっと老夫婦だけの生活が始まり、ある面のんびり出来て嬉しい。何となくニコニコしている。

瀬川会員 取りあえず500円。これが50,000円にならないことを願って。

渡辺会員 市長選に向けて、4期務めた馬場市長も引退しますが、市長推薦された人が共産党を除き推薦されました。よかった。

中村会員 「にこにこワンコイン」のスタートを記念し、乾杯!!

| | | |
|-------|----|--------|
| 本日の合計 | 9名 | 4,500円 |
| 累 計 | 9名 | 4,500円 |

※「にこにこワンコイン」について

| | |
|------|---|
| 名称 | 「にこにこワンコイン」 |
| 目的 | 平成27年9月に創立5周年を迎えることになり、記念事業費の一助とします。 |
| 金額 | 1件当たり500円 |
| 方法 | 所定の用紙に理由を書いて、自己申告により拠金します。 該当者は原則として1例会1件です。 |
| 報告事例 | 例会委員長より報告します。 誕生日、ゴルフコンペ優勝など申告の理由内容は楽しかったこと、嬉しいこと、新年度役員就任(よろしく)、役員任期満了(お世話になりました)、お客様の来訪(ようこそ、歓迎の言葉)など色々あると思います。 |

幹事報告

奥 修兵幹事



1. 【訃報】東京日野RC江
渚バスト会長が3月18日
にご逝去されました。
クラブとして会長名で弔
電を準備させていただきます。

2. 2月28日(木)八王子PC
の第17回「生涯学習サロン」開校式に菊池会長と共に
参加して参りました。

大変に大がかりな催しで、会長挨拶から始まり、来賓
紹介では神戸PC、八王子市長からの祝電など紹介さ
れました。

特別講話は「世界の客船とクルーズの楽しみ方」
講師の稲垣 孟先生はクリスタル・クルーズ社(ロスア
ンゼルス)副社長、客船「クリスタル・ハーニー」副船長
客船「飛鳥」船長など歴任されており、副船長当時の
話としてエンジン室の火災で船は停止し、常識的には
近くの港に接岸して修理となるところを、日本人エンジ
ニアリング7~8名だけで修理して動かし、本当に日本
人エンジニアリングはすごい知識と技術を持っている。
と日本人エンジニアリングを誇らしげなお話を伺うこと
が出来ました。

3. 日野PCの同好会のあり方について、会長挨拶の中
でお話がありましたが、理事会では了承を頂いてお
りましたが、ゴルフ同好会、旅行同好会、カメラ同好会
の会長と例会前に協議させていただきました。

同好会は全てに「同好会」の名称を付けること、各同
好会は役員、会員名簿、規約の提出をして頂き、行事
計画は年間スケジュールに記載し、又クラブ名を冠し
た行事について何らかの事故等による保障の手当て
をして頂きたいと思えます。

記録は「プロバスだより」に掲載し、記録の保存をお願
いします。

委員会報告

○例会委員会

中村代志子委員長

「にこにこワンコイン」は来月から皆様にお願
い致します。

年間スケジュール表の例会委員会欄メンバースピ
ーチは4月後藤一郎会員、お客様に東京日野、東京飛火
野RCより会長にご来訪いただき、お話しを頂けます。

5月大島尚功会員に変更されています。

○情報委員会

小西 弘純委員長

第27回例会「プロバスだより」、「ロータリーの友」抜粋
版、クラブリーフレットが完成しましたので、皆様に3部ず
つ配付させていただきました。

完成しましたので、リーフレットについての利用方法は
会員委員会にバトンタッチとなりますが、会員増強のた
めにご利用頂きたいと思えます。

土方会員委員長がお帰りになりましたが、会員手帳を
回覧致しますので、訂正箇所などのチェックをお願い致
します。

○会員委員会

土方 尚功委員長

新選組まつりが5月に行われますが、実行委員会には
東京日野PCから菊池会長、渡辺地域奉仕委員長にお
願いました。

2月19日(火)に実行委員会が開催されましたが、次回
は3月29日(金)に開催されます。

会員委員会では、日野市広報による会員募集を行
いますが、問合せ先は私(土方会員委員長)が受付して、プ
ロバスクラブについての説明などをしながら対応したいと
思っています。

○研修委員会

瀬川 爾朗委員長

次回研修は、5月に宇宙科学研究所(相模原市)を候
補として話を進めています。

見学日は5月15日(水)、5月17日(金)、5月30日(木)か
ら決めたいと思っています。

【3月12日(火)気象庁見学】



○地域奉仕委員会

渡辺 明 委員長

1. 3月13日(水)日野・飛火野RC、日野PCによる「献血」
を行いました。日野PCからは新田会員にご協力いた
だきました。全体で73名の受付、46名の方に献血をお
願いました。

2. 4月21日(日)「多摩川・浅川クリーン作戦」に協力致
します。集合場所「万願寺ふれあい橋南詰」集合9時25
分。又、終了後懇親会を行いますので合わせて皆様
のご協力をお願いします。

※【質疑】小島馨会員より同好会の保障・保険について
のあり方について質問がありましたが、菊池会長より
事例等を調査し、後日回答することになりました。

同好会報告

※今例会では報告はありませんでした。

メンバースピーチ

○テーマ「独自の奉仕活動について」

※司会 奥 修兵幹事

会長挨拶の中で触れられておりましたが、クラブとして独自の奉仕活動について理事会でも議論はして参りましたが、そろそろしっかりした骨のある段階に来ていると認識して、一度皆様のご意見も伺い、理事会で協議したいと思いいこの場を設定させていただきました。

始めに、小西情報委員長が作られた資料により、こんな活動があるといったところを、説明して頂きます。

※情報委員会 小西 弘純委員長

今日の配付資料「主催事業(案)概略」はサンプルとして見ていただき、独自奉仕事業はこの資料にこだわることはないと思います。

資料は、概ね奉仕事業の考え方をゴジック体、事業の行い方を明朝体で表しています。

この資料全体をご説明する時間がないので、ゴジック体表記の文面はお読みいただきたいと思ひます。

<主催事業(案)概要>

①中学生俳句大会

※正しい日本語を学ぶために。

②「親子で一緒に・・・」シリーズ

※親と子の絆を見直そう。

③「語り部の会」シリーズ

※被爆体験談、東京空襲、東京大震災、東日本大震災など。

④毎月1回の清掃活動

※出来れば格好良いネーミングを付けて早朝に全員参加で行う。

⑤エコドライブ推進

※「チャレンジ25」に加入して啓蒙活動を行う。
(環境省主導)

⑥大人のぬり絵体験教室

※脳活性化と趣味の楽しみを両立した教室。

⑦外国人と集う会

※外国人留学生と高校生が共に食事をしながら外国を知り、日本を紹介。世界を知る若人を育てる一助にする。

⑧デーサービス等施設文化祭

※絵手紙、習字、貼り絵など部門を決めて開催。
各賞を作り、多くの市民が見られる場所で展覧会を開催する。

⑨幼稚園絵画コンテスト

※幼稚園の協力をいただき、参加者には全員に参加賞を受賞する。

⑩街花いっぱい運動

※商店街、日野市との協議により、場所の選定を行い花壇づくりをする。

以上、ご説明させて頂きました。

※司会 奥 修兵幹事

各事業についての概略について説明を頂きましたが、これから皆様のご意見を伺いたいと思ひます。挙手を頂き、忌憚の無いところでご発言頂きたいと思ひます。

※皆様のご意見はスピーカー音を録音しているために大変不鮮明のため正常な文字落としが出来ておりません。
ご容赦ご理解のほどお願い致します。

瀬川会員 このバラの絵は何ですか。

小西会員 今回のぬり絵を知って頂くためのサンプルです。

中村会員 事業するには予算が必要で、プロバスでどの程度予算が掛けられるかを考えないといけません。

奥 幹事 先般の中間決算報告書によると、ある程度余裕があると思ひます。

菊池会長 お願いですが、司会の方はあまり答えないで皆様にお話を伺って下さい。

大島会員 「ぬり絵教室」は市民の方に広報を兼ねて良いかなと思ひます。予算は考えないといけません。

小林会員 「中学生俳句大会」は、私自身も日本語が使えているのか不安なので一緒にやりたいと思ひます。

後藤(紀)会員 俳句はある程度知識がないと出来ないと思ひます。

奥 幹事 渋谷会員は俳句に堪能されていると伺っておりますが・・・。

渋谷会員 この事業はよろしいと思ひますが、始めに会員のレベルの統一など訓練をしてしたいと思ひます。テーマについてはもう少し議論を深めて絞り込む必要があると思ひます。

※八王子PCの生涯学習サロンのについてもお話し頂きました。

鷺尾会員 私は体育系で身体を使う「清掃活動」「街花いっぱい運動」などは直ぐに始められると思ひます。

佐藤会員 独自となるとある程度予算も掛かり、予算を掛けないで活動する事も考えたいと思ひます。

渡辺会員 私は委員会で「毎月1回の清掃活動」が良いかと思ひましたが、ご意見の中に高齢であり、真夏、真冬の作業のことも考えて頂きたいと思ひもありました。

小島(馨)会員 プロバスは年齢層が高く身体を使う活動は無理と考えます。今行われている「多摩川清掃」「献血」など会員がどのように考えているのか。ペットボトルなども社会福祉協議会でなく、独自に手配し、どのような成果が上げられるかを考え、今の私たちに出来ることは何かを考えた方が良くと思ひます。

奥 幹事 今日は結論を出すとは云う事ではありません。皆様からいろいろな意見を伺うことが出来ました。

菊池会長からまとめをお願い致します。

菊池会長 今9名の方からご発言頂きました。

普段皆さんとこのようなお話し合いすることは1回もありませんでした。当クラブも2年半を過ぎましたので、八王子PC、多摩PCはすでに相当の実績を持っています。勿論歴史が違うと云えばそれまでですが、そろそろ地域奉仕、社会奉仕を我々の原点でありますから、取り組んでいくことが絶対必要と考えています。今の9名のご発言は、大変もつとだと思ひます。

今、ここに10の提案がありますが、この中から幾つかのご意見ご希望が出たと思ひます。後日、来月の理事会になりますか、臨時理事会を開くと云う事も考えています。お金のことが出ました。当然だと思ひます。「予算が掛かるが大丈夫か」というご意見でした。

私は、試算をしてみました。我々は月会費3,000円を払っています。仮に月会費の1割、300円を我々のクラブの目的である「奉仕」。先ほど「親睦・奉仕・交流」と申し上げましたが、その中の一つである「奉仕」に1割のお金を出したらどうなるかな、300円です。今36名で

すが、1名休会の方がいらっしゃいますので、実質計算は35名とすると、月10,500円です。それを年間12カ月で計算しますと126,000円になります。この金額が良いか悪いかは別問題です。私の試みの計算ですから1カ月3,000円の会費から1割の300円を出すのが良いか悪いか、「そんなに出す必要はない」と云えば、それも一つの意見です。1割の300円はやっぱり我々の目的である奉仕のために使おう、と云う事であれば意義が生じて参ります。これは皆さんの意見を総轄してまとめて、その上で結論を出す問題ですから、今日は私の試みの計算だけを申し上げました。

何とか、今年度中にスタートを切りたいというのが私会長の考え方であります。

しかし、もし出来なければ来年度の後藤次期会長にお願いをすることになると思います。後藤次期会長がどう考えるかは、後藤次期会長のお考えですから私はそれに立ち入ることは出来ません。

ただ、ここまで皆さんが例会でいろんなご発言を頂いた事に大変うれしく思います。本当にうちのクラブもたまにはこういう話を、話し合ってみようではありませんか。その中からおそらく「これが、やっぱり必要なんだ」という地域の恵まれない人、身体の不自由に人、或いは将来を担う子供たちのために、我がプロバスクラブはこういうことをやろうよ。ということがひたひたと湧いてくるはずです。

我々役員の間で話し合ってみて方向を出したいと思っておりますので、よろしく願い致します。

プロバスクラブ賛歌斉唱

閉 会

澤田研二副会長

大変ご苦勞様でした。

3月の例会は今まで念願の一つでもあった「にこにこワンコイン」もようやく成立し、今日は試行的な形でスタート致しました。

これから毎月様々な視点から報告されると思いますが、皆様方大勢参加して頂きたいと思います。

今日は、いつものメンバースピーチに代えて、クラブの奉仕に軸足を置いたクラブの活動がどんな方向で進むのが良いのかについてご意見を頂きました。

又、委員会開催の際には今日のことも含めて皆様で討議して頂き問題提起をして頂ければと思います。

今日はありがとうございました。



<今月の会報担当 大島芳幸委員>

編集・発行 情報委員会

小西弘純・林 良健・安孫子秀子・大島芳幸・新田 進・小林昭治

